



# 沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和5年2月分

(増減・伸率は対前年同月比)

## ●今月のポイント

### ●輸出

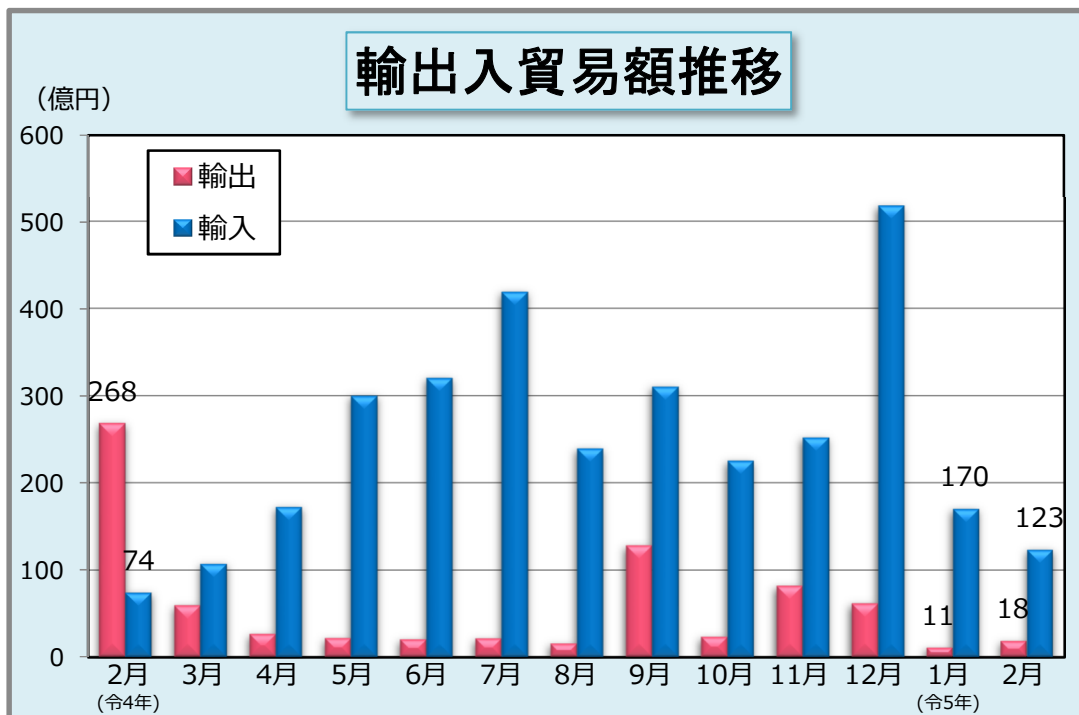
- ・輸出総額は18億7百万円、対前年同月比93.3%減(2ヵ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲97.5%)、「石油製品」(全減)、「一般機械」(▲35.7%)  
(主な増加品目は「金属鉱及びくず」(6.8倍)、「鉄鋼」(全増)、「粗鉱物」(9.7倍))
- ・国(地域)別構成比は香港(29.4%)、台湾(26.1%)、韓国(15.0%)、アメリカ(4.4%)、中国(3.3%)

### ●輸入

- ・輸入総額は123億47百万円、対前年同月比66.8%増(17ヵ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「石炭」(4.0倍)、「穀物及び同調製品」(2.8倍)、「石油製品」(6.0倍)  
(主な減少品目は「木製品及びコルク製品(除家具)」(▲31.3%)、「一般機械」(▲26.6%)、「非鉄金属」(▲82.0%))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(32.8%)、インドネシア(25.2%)、中国(9.3%)、アメリカ(4.9%)、タイ(4.6%)

### ●差引

- ・差引額は105億40百万円の入超(前年同月は194億2百万円出超)



## 1. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	再輸出品 （5億52百万円、▲97.5%）	30.5%	香港（4億83百万円、129.6倍） オーストラリア（37百万円、全増）
2	金属鉱及びくず （5億円、6.8倍）	27.7%	台湾（2億52百万円、全増） 韓国（2億23百万円、4.3倍）
3	一般機械 （2億25百万円、▲35.7%）	12.4%	アメリカ（51百万円、全増） 中国（50百万円、34.2%）
4	パルプ及び古紙 （1億31百万円、▲40.5%）	7.2%	台湾（82百万円、▲46.2%） インドネシア（21百万円、▲37.4%）
5	飲料 （1億円、▲19.6%）	5.5%	台湾（48百万円、▲11.6%） オランダ（13百万円、全増）
<p><b>増加品目（増加額・伸率）</b> <span style="float:right">主な増加国（地域）</span></p> <p>1 金属鉱及びくず（+4億27百万円、6.8倍） <span style="float:right">台湾、韓国</span></p> <hr/> <p>2 鉄鋼（+38百万円、全増） <span style="float:right">ミャンマー</span></p> <hr/> <p>3 粗鉱物（+19百万円、9.7倍） <span style="float:right">インド</span></p> <hr/> <p><b>減少品目（減少額・伸率）</b> <span style="float:right">主な減少国（地域）</span></p> <p>1 再輸出品（▲218億49百万円、▲97.5%） <span style="float:right">韓国</span></p> <hr/> <p>2 石油製品（▲33億25百万円、全減） <span style="float:right">オーストラリア</span></p> <hr/> <p>3 一般機械（▲1億25百万円、▲35.7%） <span style="float:right">オーストラリア、台湾</span></p>			

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 香港 （5億31百万円、3.2倍）	29.4%	再輸出品（4億83百万円、129.6倍） 肉類及び同調製品（12百万円、▲85.0%）
2 台湾 （4億72百万円、66.4%）	26.1%	金属鉱及びくず（2億52百万円、全増） パルプ及び古紙（82百万円、▲46.2%）
3 韓国 （2億72百万円、▲98.8%）	15.0%	金属鉱及びくず（2億23百万円、4.3倍） 一般機械（24百万円、3.2倍）
4 アメリカ （80百万円、19.0%）	4.4%	一般機械（51百万円、全増） 再輸出品（17百万円、▲16.3%）
5 中国 （59百万円、9.4%）	3.3%	一般機械（50百万円、34.2%）

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石炭 （65億52百万円、4.0倍）	53.1%	オーストラリア（39億36百万円、全増） インドネシア（26億16百万円、75.5%）
2	肉類及び同調製品 （8億36百万円、1.6%）	6.8%	デンマーク（1億81百万円、▲4.9%） スペイン（1億74百万円、2.7倍）
3	穀物及び同調製品 （6億43百万円、2.8倍）	5.2%	タイ（3億28百万円、152.1倍） カナダ（1億27百万円、3.1倍）
4	その他の動植物性原材料 （4億20百万円、0.6%）	3.4%	インドネシア（4億5百万円、1.0%）
5	果実及び野菜 （3億65百万円、40.2%）	3.0%	アメリカ（1億6百万円、89.8%） フィリピン（96百万円、12.9%）
<b>増加品目（増加額・伸率）</b>		<b>主な増加国（地域）</b>	
1 石炭（+49億2百万円、4.0倍）		オーストラリア、インドネシア	
2 穀物及び同調製品（+4億17百万円、2.8倍）		タイ、カナダ	
3 石油製品（+1億7百万円、6.0倍）		韓国	
<b>減少品目（減少額・伸率）</b>		<b>主な減少国（地域）</b>	
1 木製品及びコルク製品（除家具）（▲1億40百万円、▲31.3%）		マレーシア、アメリカ	
2 一般機械（▲1億7百万円、▲26.6%）		アメリカ、メキシコ	
3 非鉄金属（▲1億6百万円、▲82.0%）		オーストラリア、カタール	

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オーストラリア （40億47百万円、27.0倍）	32.8%	石炭（39億36百万円、全増） 飼料（60百万円、2.5倍）
2 インドネシア （31億14百万円、53.8%）	25.2%	石炭（26億16百万円、75.5%） その他の動植物性原材料（4億5百万円、1.0%）
3 中国 （11億46百万円、7.1%）	9.3%	一般機械（2億15百万円、3.1倍） 電気機器（1億63百万円、20.9%）
4 アメリカ （5億99百万円、▲48.4%）	4.9%	肉類及び同調製品（1億12百万円、▲32.4%） 電気機器（1億9百万円、▲54.2%）
5 タイ （5億70百万円、3.0倍）	4.6%	穀物及び同調製品（3億28百万円、152.1倍） 肉類及び同調製品（1億42百万円、40.3%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - > 各種貿易統計データの検索(品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等)
  - > 財務省及び各税関(地域)の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階  
TEL. 098-862-9650

